

青年委員会 イクメン養成講座

青年委員会は、9月26日、前橋市総合福祉会館でイクメン養成講座を開催し、若手組員26名が参加しました。今回の講座は、男性の「家事・育児」への参加促進につなげるきっかけづくりとして、意見交換と家事体験を実施しました。

意見交換では、男性と女性それぞれの家事や育児に対する考え方について話し合いを行い、認識の違いについて共有を行いました。

男性の「家事は専業主婦がこなす」とのイメージを持つ方がいる一方で、「共働きでお互い協力して家事を行う」との実験が知らされるなど貴重な意見交換となりました。



薄焼き卵を載せて完成…

続く、家事の体験では、家事の中でも毎日行う重要な役割である調理を選び、今回は家に帰っても作れる簡単な料理としてオムライスをつくりました。

包丁を持つのがはじめてという参加者もいて、苦戦しながらの調理となりましたが、「このくらいの手間なら家でも作ってみよう」との声も上がりました。

今回の講座では、男性・女性ともに、家事労働を『手伝う』ではなく、『いっしょにやる』との認識が重要であるとのまとめを行い、参加者で共有しました。

下回ったら法律違反！

法定地域別最低賃金〔群馬県〕
2015年10月8日から

時間額 **737円**

深夜勤務は時給922円！

女性委員会☆ハンドメイドとアンチエイジング

女性委員会は、9月12日、生涯学習センターにおいて、「はたらく女性の自分磨きセミナー」を開催し、産別・地協から31名が参加しました。

今回のハンドメイド&アンチエイジング講演は初めての開催となりましたが、悪戦苦闘する中、参加者同士の交流もはかり楽しいひと時を過ごしました。

ハンドメイド講座では、各グループに分かれ各自作りたいチャーム（飾りとなるメインの品）のキットを選び、オリジナルの構図を考えながら、楽しく制作していました。

今流行っているUVレジンを使って、皆さん上手にチャームを作り上げました。

後半は、「アンチエイジング・若々しく健康でいられるために」と題した講演を行い、健康的に過ごせる運動方法や食生活におけるカロリー摂取の仕方などについて、楽しく学びました。



食品のカロリーを知って、
食生活を振り返りました



ピンセットを使って
絵やビーズを配置

高橋正好アドバイザー 勇退

連合群馬発足時から執行委員として約10年、また2006年から、未組織労働者支援、およびユニオン加盟後のフォロー役として活躍いただいた高橋さんが9月で退任いたしました。

実にこの10年間では労働組合結成で29単組、791名の仲間が増えました。最後にコラムで思いを語っていただきました。本当に長い間、ありがとうございました。



～安心して働きたい・暮らしたい回～
【組織化に向けた10年の思い】

私が企業定年を迎える時期に単組や産別での活動経験を活かして、組織アドバイザーとしての活動に取り組みたいと欲しかったので声を掛けられました。

いまままでのお世話になった恩返しのためにも引き受けてから10年4か月、この9月で退任をいたしました。

アドバイザーとして労働組合作りを携わり、たくさんの組合のない組織で働く方と話をしてきました。ワンマン経営、一方的な労働条件の切り下げ、業績不振による解雇など様々です。多くの場合は労働組合を結成して会社側と話し合い、解決に導くことを説明し仲間とともに労働組合結成に結び付けられました。

なかでも印象深いのは「M労組」の立ち上げです。県内の企業では比較的規模の大きい、中小企業の従業員からの労働相談でした。

労働組合の結成に向けた勉強会を始め、足掛け4年に及ぶ長い期間の中で、組合結成に賛同する100名の仲間を募ることを目標に活動を進め、結成大会を成功させました。その後今日まで、組合員拡大に取り組みと同時に、賃金引上げや一時金をはじめ労働条件の向上に懸命に取り組むを進めていくのが思いつきに残っています。

労働組合のない職場で働く、労働組合の必要性についての理解を広げ、その中で実際に労働組合をつくらうと決意する人を探し、彼らの背中を後押しする、私たちが産別役員の大きな役割を占めていることを改めて実感してきました。

「1000万連合」に向け未加盟労組・ターゲット企業の訪問には、産別や事業団体と連携した中身の濃い活動が必要と考えます。会議や大会の中で方針として掲げ、いかに魂を入れるかに尽きると思います。

最後にアドバイザー在任中、連合群馬役職員をはじめ、各地協・産別の皆様に大変お世話になったことに感謝するとともに、今後の連合群馬・各組織の一層の発展を祈念します。

(高橋)